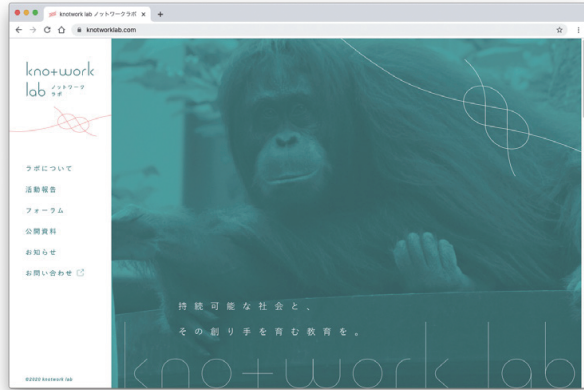


【代表的な研究テーマ】

- 環境との相互作用の中で学ぶ教師教育
- ネットワークする活動理論に基づく実証的研究

キーワード：環境、教師教育、実証的研究、ネットワーク

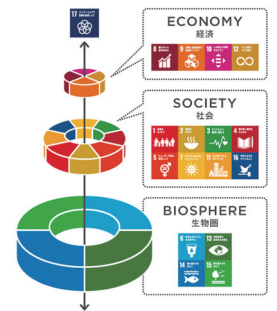
幼児教育学、生活科教育学、総合的学習の時間など環境との相互作用の中で、総合的に学ぶことを研究の領域としています。特に、教育実践、教育現場に軸足を置いた研究が中心で、現場の先生方や社会教育施設、地域の人などとかかわりながら研究を進めてきました。



『How food connects all the SDGs』
Stockholm Resilience Centre より



<https://knotworklab.com/>



2020年、ESD(持続可能な社会の創り手を育む教育)のプラットフォームをめざし、「生物圏」、「社会」、「経済」の各セクターにおける課題を俯瞰的に捉え、教育施設、行政、企業、NPOなどを結びつける場として、Webサイト「knotwork lab」を開設しました。当ラボは、コロナ禍でのオンラインとオフラインでの人の集まる実験場としての機能も有しています。



knotwork labでは、専門的な内容をさまざまな年齢や立場の方の興味や関心を喚起し、わかりやすいことばで伝えることを得意としています。

【2023年度の主な連携事業の成果物の紹介】

- ①令和5年度文部科学省ユネスコ活動費補助金 事業名「社会教育・学校教育融合型のESDを主眼としたカリキュラムパッケージの開発」：「ESDフォーラム ミュージアムジャック」にて、参加者とともカリキュラムパッケージをブラッシュアップ。
- ②受託研究「令和5年度南アルプスユネスコエコパーク環境教育・普及啓発に関する調査・検討」：意識調査、現地調査を経て、南アルプスのシンボル、ライチョウを主人公に『No one will be left behind Vol.3』を制作。
- ③行政、企業、NPO法人との連携プロジェクト
 - * 令和5年度しずおか中部連携中枢都市圏地域課題解決事業助成金 「日本平動物園」ならではの「SDGs普及啓発ツール」制作と発信
 - * 静岡県教育委員会「保育プロセスの質リフレクションシート活用研修事業」
 - * 富士市保育幼稚園課「富士市教育・保育施設訪問指導事業」 など

■ その他の社会連携活動

- ・静岡市健康福祉審議会委員(2023年～現在)・富士市子ども・子育て会議委員(2022年4月～現在)・袋井市子ども・子育て会議委員長(2021年10月～現在)・ユネスコスクール定期レビューアドバイザー(2022年4月～現在)・静岡県SDGsスクールアワード2023審査委員・かがわ型カリキュラム開発会議委員長(2022年4月～現在)・袋井市架け橋型カリキュラム開発会議委員長(2022年4月～現在)・富士市総合計画審議会委員(2020年2月～2021年10月)・静岡県社会福祉審議会臨時委員(2014年3月～2015年5月) など

■ 相談に応じられる関連分野

- ・講演会/研修会(幼児教育・生活科・総合的な学習の時間、SDGs、ESDなど)・学校と企業・団体等をつなぐための調査研究・SDGs・ESDに関する啓発ツール、教材の開発 など



田宮 縁
 学術院教育学領域
 学校教育系列
 教授